

環境調査結果のお知らせ

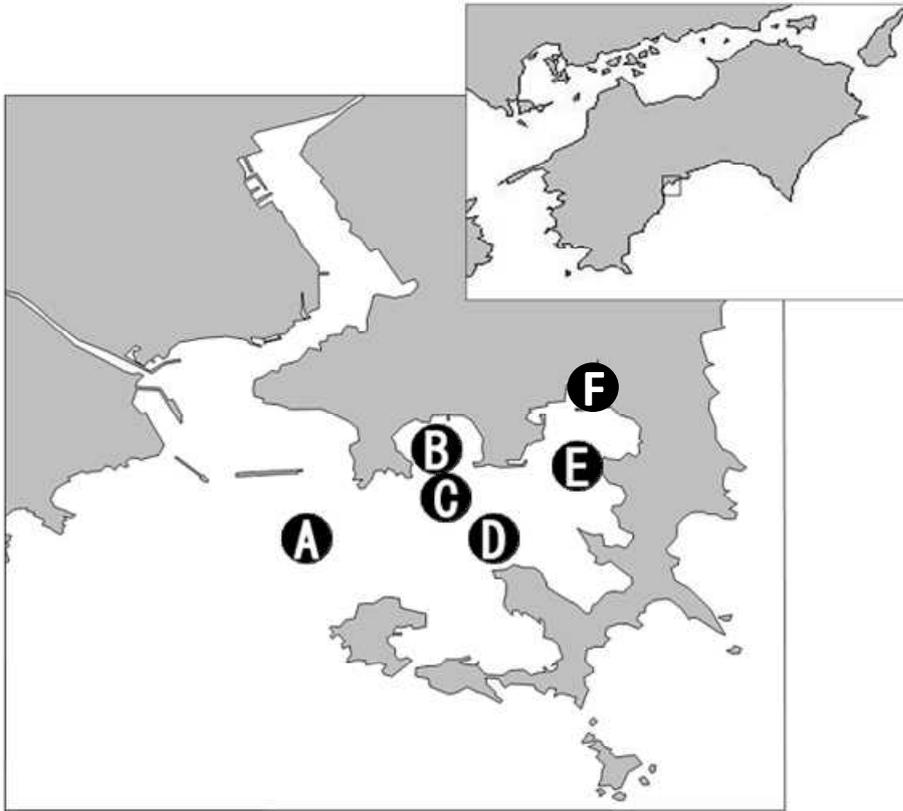
令和7年2月20日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最高で5,200 cells/mL確認されました。野見・須崎湾では規制値を超える麻痺性貝毒が検出されておりますので（令和7年2月14日付け水産業振興課プレスリリース）、二枚貝類につきましては、引き続き採取及び出荷の自粛をお願いします。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	アカシオ・ サングイネア	珪藻	アレキサンドリウム 属
A ガラク (11m) 【10:30】	0	15.5	34.4	8.4	0	10	2
	2	15.5	34.6	8.3	0	10	8
	5	15.5	34.6	8.2	0	8	4
	10	15.5	34.6	8.2	0	80	5
	底層 15	15.5	34.6	8.2	-	-	-
B 勢井 (8.5m) 【10:42】	0	15.2	34.5	8.6	0	100	12
	2	15.2	34.6	8.5	0	2	23
	5	15.2	34.6	8.3	0	4	38
	10	15.2	34.6	8.1	0	40	16
	底層 18	14.8	34.6	8.4	-	-	-
C 馬の背 (9m) 【10:50】	0	15.3	34.5	8.8	0	20	5
	2	15.3	34.6	8.6	0	60	17
	5	15.3	34.6	8.6	1	30	29
	10	15.2	34.6	8.1	0	40	15
	底層 23.5	15.0	34.6	8.2	-	-	-
D 大室戸 (9.5m) 【10:20】	0	15.3	34.3	8.8	0	80	2
	2	15.2	34.6	8.6	0	60	5
	5	15.2	34.6	8.5	0	50	16
	10	15.2	34.6	8.2	1	10	9
	底層 20.5	15.1	34.6	8.2	-	-	-
E 湾奥ブイ (6.1m) 【10:06】	0	15.1	33.4	9.2	3	0	80
	2	15.2	34.7	9.1	2	0	41
	5	15.2	34.7	9.2	1	0	174
	10	15.2	34.7	9.1	1	0	500
	底層 16	15.1	34.7	9.0	-	-	-
F 大谷漁港内	2	-	-	-	0	0	5,200



- A: ガラク
- B: 勢井
- C: 馬の背
- D: 大室戸
- E: 湾奥ブイ

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3		
				浦ノ内湾	野見湾	宿毛湾
<i>Karenia mikimotoi</i> (カレニア・ミキモトイ)	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	5～8月	6～8月	—
<i>Chattonella</i> spp. (シャットネラ属)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6～8月	—	—
<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (コクロディニウム・ポリクリコイデス)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—	2～4月	5～6月
<i>Heterosigma akashiwo</i> (ヘテロシグマ・アカシオ)	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	3～12月	4～8月	4～11月
<i>Dictyocha</i> spp. (ディクチョカ属)	魚類等のへい死	—	5,000 cells/mL	6～7月	4月	—
<i>Takayama</i> spp. (タカヤマ属)	魚類等のへい死	—	10,000 cells/mL	8～9月	—	—
<i>Heterocapsa circularisquama</i> (ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ)	二枚貝のへい死	—	500 cells/mL	8～11月	—	—
<i>Alexandrium</i> spp. (アレキサンドリウム属)	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	—	1～4月	3～5月
<i>Gymnodinium catenatum</i> (ギムノディニウム・カテナータム)	二枚貝の毒化	—	1 cell/mL	—	—	2～7月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。